

(2) 家畜共済関係

(引 受)

項目 区分	有資格 頭 数	事業計画 頭 数	引受頭数	引受頭数 事業計画 頭数対比	共済金額	保険金額	再保険金額	徴収保険料	組合等 交付金	納 入 再保険料	交付金	手 持 保険料
	頭	頭	頭	%	千円	円	円	円	円	円	円	円
乳牛の雌等 (胎 児)	30,269 15,616	14,489 1,114	14,630 1,595	101.0	2,841,978	2,273,582,400	1,420,989,000	38,330,976			41,347,621	79,678,597
肥 育 牛	120,890	91,426	94,811	103.7	25,786,751	20,629,400,800	12,893,375,500	91,726,124			211,593,210	303,319,334
そ の 他 の 肉 用 牛 等 (胎 児)	319,168 127,353	265,856 113,555	281,947 121,629	106.1	59,562,922	47,650,337,600	29,781,461,000	130,421,472			344,555,564	474,977,036
一 般 馬	172	16	9	56.3	4,732	3,785,600	2,366,000	83,977			11,882	95,859
種 豚	103,427	2,488	2,055	82.6	69,569	55,655,200	34,784,500	1,355,941		271,600		1,084,341
肉 豚	970,595	84,400	80,988	96.0	836,758	669,406,400	418,379,000	56,087,264		14,025,583		42,061,681
種 雄 牛	159	97	102	105.2	38,476	30,780,800	19,238,000	471,202			82,917	554,119
計	1,544,680	458,772	474,542	103.4	89,141,186	71,312,948,800	44,570,593,000	318,476,956	0	14,297,183	597,591,194	901,770,967
28年度実績	1,641,733	400,126	390,957	97.7	74,143,778	59,315,022,400	37,071,889,000	30,325,063	40,495,153	387,541	855,096,645	844,539,014

(胎児は内数)

\*引受頭数前年度対比 乳牛の雌等 100.8% 肥育牛 104.3% その他の肉用牛等 102.3% 一般馬 112.5%

種 豚 100.2% 肉 豚 1058.9% 種雄牛 107.4%

\*総共済金額の伸張率 120.2% \*総共済金額の増減 14,997,408 千円

## (事 故)

項目 区分	死 廃 事 故			病 傷 事 故		
	頭 数			支払保険金 円	件 数 件	支払保険金 円
	死 亡 頭	廃 用 頭	計 頭			
乳用牛等 (胎児)	930	435	1,365	170,171,554	17,881	55,142,638
	84					
肉用牛等 (胎児)	8,814	1,897	10,711	1,494,613,655	285,065	698,732,348
	5,683					
一般馬	0		0	0	4	10,262
種 豚	83	13	96	2,688,674	48	90,592
肉 豚	14,524		14,524	101,316,480		
合 計	24,351	2,345	26,696	1,768,790,363	302,998	753,975,840

## \*主な多発死廃事故

区分 順位	乳用牛等	肉用牛等	種 豚
	1	心不全	その他の 胎児異常
2	脱臼	肺炎	肺炎
3	ダウン一 症候群	心不全	子宮脱
4	乳房炎	腸炎 胃腸炎	腰痠
5	腰痠	虚弱 新生子疾患	熱射病
6	鼓脹症	鼓脹症	縊死 窒息死
7	関節炎	牛白血病	骨折
8	その他の 胎児異常	肝炎	関節炎
9	腸炎 胃腸炎	腰痠	腸炎 胃腸炎
10	牛白血病	胎児死	難産

## \*主な多発病傷事故

区分 順位	乳用牛等	肉用牛等	種 豚
	1	繁殖障害	腸炎 胃腸炎
2	乳房炎	気管支炎	肺炎
3	腸炎 胃腸炎	繁殖障害	腸炎 胃腸炎
4	産褥熱	肺炎	関節炎
5	関節炎	肝炎	気管支炎
6	気管支炎	難産	難産
7	第一胃食滞	関節炎	腰痠
8	肝炎	第一胃食滞	
9	肺炎	虚弱 新生子疾患	
10	難産	尿石症	

- 注) ・乳用牛等、肉用牛等には胎児及び種雄牛を含む。  
 ・乳用牛等、肉用牛等の胎児については死亡頭数のみ内数で示した。